

[編集後記]

第 5 巻をお届けします。今回は総説 1 本と虐待に関する研究会報告を論文の形式での掲載となりました。ご執筆いただいた先生方、お忙しいところ、本当にありがとうございました。

今回は専門家の方からの投稿でしたが、現場で苦勞された経験、客観的な測定は難しいけれど文脈的な理解が重要な事例等、若い先生方の投稿をお待ちしています。